

THE LONGINES WORLD'S BEST RACEHORSE RANKINGS

The official listing of the world's best racehorses

(For 3yos and upwards which raced between 1st January 2016 and 7th August 2016)

サンディエゴハンデ(G2)を、接戦の末制したカリフォルニアクローム【128】がレーティングを 126 ポンドから 128 ポンドに上げた。これにより、今回発表のロンジンワールドベストレースホースランキングで第 2 位となった。

LONGINES World's Best Racehorse Rankings

Leading Horses

Rank	Horse	Rating	Trained
1	A SHIN HIKARI (JPN)	129	JPN
2	CALIFORNIA CHROME (USA)	128	USA
3	WINX (AUS)	127	AUS
4	FROSTED (USA)	126	USA
5	MAURICE (JPN)	124	JPN
5	NYQUIST (USA)	124	USA
5	POSTPONED (IRE)	124	GB
5	WERTHER (NZ)	124	HK

カリフォルニアクロームにとって、このレースは3月のドバイワールドカップ(G1)で3馬身3/4差の勝利を収めて以来の出走であった。今季は4戦4勝で他にもサンパスカルステークス(G2)とトランスガルフエレクトロメカニカルトロフィーも制している。

これまでG1を2勝しているドルトムント【122】は、今季初戦となったサンディエゴハンデでは、カリフォルニアクロームに惜しくも半馬身差敗れた。この2頭は8月20日のパシフィッククラシック(G1)で再び対戦する予定である。

また、同じくその日には、オーストラリアを代表する牝馬ウインクス【127】が、ウォリックステークス(G2)で春シーズン初戦を迎えるなど、国際的な活躍を見せる馬が多数出走する予定である。

ランキングでウインクスに続くのが、フロステッド【126】で、メトロポリタンハンデ(G1)に続いて、ホイットニーステークス(G1)も制している。

一方、ザグルカ【122】はサセックスステークス(G1)でガリレオゴールド【122】をクビ差降し、レーティングを120ポンドから122ポンドに上げた。リブチェスター【121】は短頭差の3着であった。

さらに、ハイランドリール【121】はキングジョージ6世&クイーンエリザベスステークス(G1)を制してランクインしている。